



## プレスリリース

### PPG の第 4 四半期売上高、過去最高に

2005 年 1 月 20 日

【米国ペンシルベニア州】

本日、ピーページー・インダストリーズは、第 4 四半期の純利益を 1 億 8300 万ドル(約 190 億円)と発表した。売上高は 24 億 1000 万ドル(2,530 億円)で、第 4 四半期としては過去最高となった。2003 年第 4 四半期は、純利益が 1 億 2200 万ドル(約 130 億円)、売上高が 21 億 8000 万ドル(2,290 億円)だった。

その結果、2004 年の純利益は 6 億 8300 万ドル(約 720 億円)、売上高は 95 億 1000 万ドル(約一兆円)となった。2003 年の純利益は 4 億 9400 万ドル(約 520 億円)、売上高は 87 億 6000 万ドル(約 9,200 億円)だった。

レイモンド・W・ラバアフ(PPG 社の会長兼 CEO)は、次のように語った。「原材料費とエネルギー費の高騰があつたにもかかわらず、第 4 四半期が記録的な業績となった主な要因としては、すべての事業部門での売上増、汎用化学品の販売価格上昇、高い生産効率、営業利益率の上昇を挙げることができます。」

「世界経済は、2004 年初頭に急成長しましたが、中盤になって持続可能なレベルと思われるところまでクールダウンしました。米国経済のファンダメンタルズは底堅く、雇用の拡大は続いており、消費は健全な状態で、設備投資も堅調です。これに対して、世界経済の成長については地域差が出ると予想しています。PPG は、景気の変動に左右されることなく、事業の成長とコスト削減を図り、現金収入を増やし、株主の皆様へ還元することに常に全力を尽くしていく所存です。」

ピッツバーグに本社を置く PPG は、世界でトップクラスの自動車用塗料メーカーであり、工業用塗料、容器用コーティング剤のグローバルサプライヤーである。また主に北米では建築用塗料のリーディングカンパニーでもある。さらに、PPG は板ガラス、加工ガラス、ガラス繊維(連続ストランド)、化学品も生産している。

お問い合わせ先:

〒150-0002

東京都渋谷区渋谷2-15-1

渋谷クロスタワー13階

PPGジャパン(株)

工業用塗料部

TEL 03-3476-7015

FAX 03-5778-2557

大阪営業所: 06-6376-3161 名古屋営業所: 052-914-6565

E-mail: [sales\\_japan@ppg.com](mailto:sales_japan@ppg.com)

ホームページ: <http://corporate.ppg.com/PPG/SBU/IndustrialCoatings/Japan>